

※ 今週のアウトルック(3/4~3/8)

先週ドル円は、先々週と同じようなレンジでレジスタンスラインをブレイクできずに停滞、他のクロス円もレジスタンスラインをブレイクできずに停滞しました。日銀の介入に対する警戒感が幾分強まっているようにも思います。

今週は、週末に米国雇用統計を控え、動きづらい展開となりそうです。これまでしばらくの間、狭いレンジでの動きが続いただけに、発表後にどちらかに大きく動き出す可能性は十分にありそうです。

先週のドル円は、引き続き150円台後半のレジスタンスラインをブレイクできず149円から150円台後半までの狭いレンジで動きとなりました。

今週は、週末に米国雇用統計を控え、動きづらい展開となりそうですが、予想よりも良好、あるいは悪かった場合でも、どちらかへ大きく動き出すキッカケにはなりそうな状況です。

ドル円の予想レンジは147円から153円です。

ユーロ円は先週、木曜日に一度大きく調整しましたが金曜日にはある程度持ち直しています。

ユーロドルが1.088付近のレジスタンスに阻まれてしまっているため、ユーロ円の上昇も難しくなっているように思います。

今週は、米国雇用統計発表後のドル円の動きに左右されそうですが、結果次第では165円付近のレジスタンスをブレイクしようとする動きが活発化するかもしれません。

ユーロ円の予想レンジは161円から167円です。

ポンド円は先週後半は、小休止的な調整が入りました。金曜日には持ち直しているため、このまま再び上昇トレンドを維持する可能性はありそうです。

ポンド円の予想レンジは186円から194円です。

NK225が金曜日の東京市場終了後に4万円を超えました。月曜日の東京市場ではどのような動きになるのか、為替にはどのような影響があるのかを、まずは注目したいと思います。

免責事項

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。